

市民協働かわら版

No.33

発行：泉南市総合政策部政策推進課
〒五九〇〇五九二 泉南市樽井一―一
TEL：〇七二―四八二〇〇〇四
(平成二十九年三月十三日発行)

二月二十八日(火)に平成二十八年度第十一回「泉南・市民まちづくりサロン」が泉南市埋蔵文化財センター2階会議室で開催され、十一名(市民七名、職員四名)の参加でサロンが始まりました。【共催：泉南市ABC委員会】

*「市民協働啓発講座」を開催しました。

共催：泉南市ABC委員会



一月十七日(火)「第一講座」、一月二十八日(土)「第二講座」、二月八日(水)「第三講座」に市民協働啓発講座を開催しました。

第一講座では、NPO法人Mブリッジ理事長である米山哲司さんから「市民による地域課題の解決〜地域資源の見つけ方、活かし方、教えます!!」のテーマでご講演いただきました。

第二講座では、mottoひょうご事務局長である栗木剛さんから「楽しくなくっちゃ講演会じゃない〜笑顔や笑いがあふれる地域活動〜」のテーマでご講演いただきました。

第三講座では、NPO法人摂泉地域資源研究所理事長の南川孝司さんから



「地域資源を活用したまちづくり〜古民家長屋の再生〜」のテーマでご講演いただきました。

どの講座も市民協働とは何か?など、市民と行政との協働に関するまちづくりについて、楽しく学べる講座でした。



当日は、本市行革・財産活用室職員から泉南市公共施設等最適化推進実施計画(案)について、説明がありました。

①泉南市公共施設等最適化推進実施計画(案)について

参加者からは、各地域の身近な話題であるので、各公民館の説明会には一人でも多くの参加者が説明会に参加するように可能な限り積極的にPRしていくべきであるとの意見がありました。

②まちづくりサロンについて

前回のサロンで話題となったサロンのネーミングについては、今までどおりでいいのではないかとの意見があり、今後も引き続き「泉南・市民まちづくりサロン」のネーミングでサロンを開催していくことになりました。

最後に、恒例となった参加者の方が自主的にまとめた資料については、これからの高齢化社会に向け、何も実施しなければ、医療費や介護費が増大するだけだが、他市などが実施しているウォーキング制度を実施することで、高齢者が健康になり、医療費等の抑制につながるのではないかと説明がありました。他にもいろいろな意見や情報の共有ができ、有意義な時間となりました。

次回は、三月二十一日(火)午前十時から地域子育て支援センターひだまりで開催する予定です。多くの市民の皆さまの積極的なご参加をお待ちしています。



泉南市マスコットキャラクター
「泉南熊手郎」"せんなん"